

本部委員会の審議内容

公益社団法人 鉄道貨物協会

利用促進委員会 (H25.5.15)



4088列車の到着



4088列車からの取り出し作業



国際海上コンテナの積み込み



興味深く説明を聞く委員会の皆さん

平成25年度第2回利用促進委員会では、年間テーマ『鉄道コンテナの利用促進に向けた新サービスの検討と提案』の調査研究の一環で、郡山貨物ターミナル駅を訪問し、現況調査のための見学を実施した。現況調査終了後、同駅の会議室をお借りし「第2回利用促進委員会」を開催し、年間テーマ『鉄道コンテナの利用促進に向けた新サービスの検討と提案』のアンケート調査票関連と、サブテーマ『大型トラックドライバー需給の中・長期見通しに関する調査研究』に関する審議を行なった。

1. 郡山貨物ターミナル駅見学

A. 趣旨

年間テーマ『鉄道コンテナ輸送の利用促進に向けた新サービスの検討と提案』については荷主企業が欲する新サービスについてより深く検討し、新サービスの提供による鉄道コンテナ輸送の利用促進に向けた提案を行うこととしている。その提案に向けて、委員の鉄道貨物輸送の利便性の認識を一層深めるべく、今回、郡山貨物ターミナル駅を訪問しE&S方式及び国際海上コンテナ取扱い機能を有する同貨物駅を見学することにより、その有用性を認識するとともに、今後の一層の活発な委員会活動の取り組みを図るべく企画したものである。



駅概要説明をされる本堂郡山総合鉄道部長



菊地郡山営業支店長(左)、
本社国際物流開発部五島グループリーダー(右)

B. 見学内容

当日は、JR貨物郡山総合鉄道部長 本堂正様、郡山営業支店長 菊地義則様、本社国際物流開発部グループリーダー 五島洋次郎様による駅概要、国際海上コンテナ輸送への取組み等の説明をいただいたのち見学を実施した。尚、当日の構内見学は、安全の確保をした上で、ヘルメット・安全チョッキ着用を省略して実施した。



見学終了後の委員会風景



見学終了後の委員会風景

2. 委員会審議

A. 年間テーマの審議

前回委員会でアンケート調査票案に対する修正部分の確認作業を行なった。

B. サブテーマの審議

トラックドライバー需給にかかる環境変化についての調査研究内容の概要について審議され、一定の方向性について承認された。

C. その他の報告

以上の議題について、審議され終了した。

輸送品質向上委員会(H25.5.17)



講師「レンゴー(株)東山様」



受講状況



質疑応答の状況

平成25年度第2回輸送品質向上委員会では、年間テーマ『荷擦れ・荷崩れ対策としてのコンテナの内装及び養生材に関する調査研究と提案』に基づき、委員会の構成を第1部、第2部にわけ、時間を延長して実施した。

1. 第1部：講演60分、質疑応答20分(協会本部会議室)

A. 講師

レンゴー(株)包装技術部パッケージ開発センター課長
東山 哲様

B. 講演タイトル

「段ボール箱の強度劣化要因と振動によるこすれの発生挙動」

C. 講演の内容

- (1) レンゴーの紹介
- (2) 段ボール箱の強度劣化要因
- (3) 圧縮強度の安全率
- (4) 倉庫環境の実態調査
- (5) 段ボールの含水率が及ぼす胴ぶくれへの影響
- (6) 振動によるこすれの発生挙動

D. 講演の目的

当委員会では、平成24年度に輸送品質に関するヒアリング調査を実施したところ、「段ボールの強度」に関する意見がとて多く寄せられた。



発表する大地委員(右)

本年度の年間テーマは昨年のテーマを継承し、本年度もヒアリング調査を計画している。本年も、段ボールに関する意見を聞くものと考えられる。

そこで、当委員会として、この機会に包装学会や包装技術協会などで数多く研究発表をされているレンゴー株式会社様をお願いをし、専門家としての知見を拝聴することにした。

E. 本講演は、輸送品質向上委員会の委員のみならず、利用促進委員会の聴講希望委員も参加し、協会本部会議室は満員となり、所定時間終了まで質疑応答が交わされた。

2. 第2部：委員会審議

A. コンテナ・貨車・フォークリフトメーカーによる研究開発内容の発表について

第1回の委員会に引き続き、鉄道貨物協貨輸送に関わるメーカー(コンテナ・貨車・フォークリフト等)における荷擦れ・荷崩れ対応への技術的観点からの取組みについて、専門的な見地から発表いただき、情報の共有化を図る審議・質疑応答の内容である。

- (1) 発表：ユニキャリア株式会社 大地委員
- (2) 発表内容：「フォークリフトの振動改善について」
(発表及び質疑応答：30分)

B. 年間及びサブテーマの取組状況について

- (1) 年間テーマ「荷擦れ・荷崩れ対策としてのコンテナの内装及び養生材に関する調査研究と提案Ⅱ」の取組状況について
 - a. コンテナの内装と養生材に関するヒアリングについて
 - b. コンテナの内装と養生材に関する現地調査について
- (2) サブテーマ「鉄道コンテナ輸送時における輸送貨物の挙動把握調査」の取組状況について

C. その他の議題

以上の議題について、審議され終了した。